



流域の記憶を束ねて水無瀬川
歴史の悲哀も昨日の災禍も

山吹溪谷

尺代

名神高速道路

東大寺公園

JR東海道本線

西国街道

水無瀬神宮

水無瀬川 →

水無瀬川緑地公園

阪急京都線
東海道新幹線

詠まれる川 水無瀬川

- 1 島本町と高槻市の北部山地から出て桂川にそそぐ水無瀬川。万葉の時代から多くの和歌に登場し、長く人々に愛でられてきた河川です。伏流する区間、花舞う区間、ほとばしる滝の区間。下流から上流まで場所ごと、季節ごとに様々な表情をみせてくれます。
- 1 人の社会が歴史の中で揺れ動いても、川はずっとそこにあり見続けてきました。教科書の中のできごと、平成30年の台風に倒れた木々のひこばえも。

← 水無瀬川

← 桂川

河口

東海道新幹線より
下流側は国管理

対岸の橋本との間を行き来する渡し船が、昭和37年まで運行



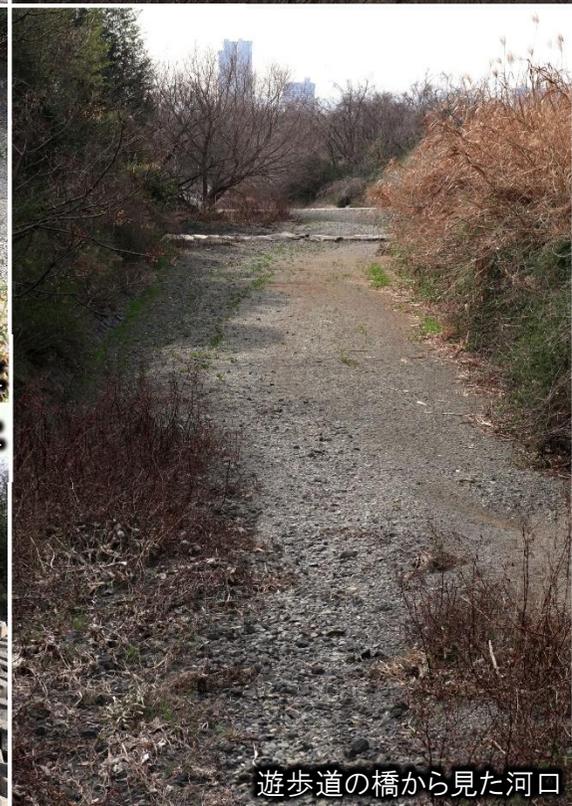
対岸の樟葉方面を遠望



レンガづくりの帯工



河口部は3段の落差工



遊歩道の橋から見た河口

河床



阪急京都線の上流300m



阪急京都線の上流200mにある落差工
これより上流は白い河床



阪急京都線の上流側



流水の先端
ここから下流は伏流



固く締まった黒い石

管理



ここから下流は国交省の管理区間



リアルタイムで水位を表示する流況監視設備
対岸には河川カメラ



水位の4段階を示す量水標

桜並木



阪急京都線からJR東海道本線までの区間



満開の頃



東大寺公園

JR東海道本線から名神高速道路までの区間



護岸



西国街道より下流側で多い自然石ブロック



落差工の下流(右)側は間知石積み



東大寺公園横の低水護岸
左は古い布積みブロック



東大寺公園横の低水護岸
近年の補修箇所



名神高速道路の前後の低水護岸

横流入



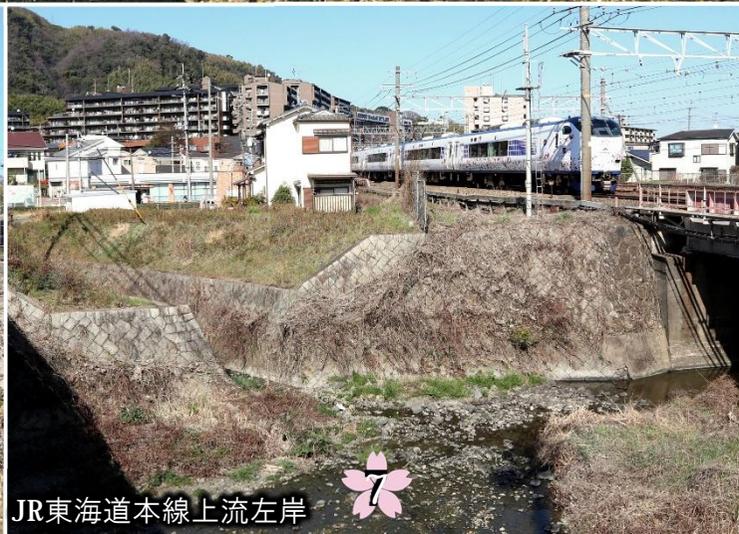
若山台二丁目付近の右岸にある調整池



指手橋上流左岸



東大寺公園の左岸
「水無瀬の滝」からの流れ

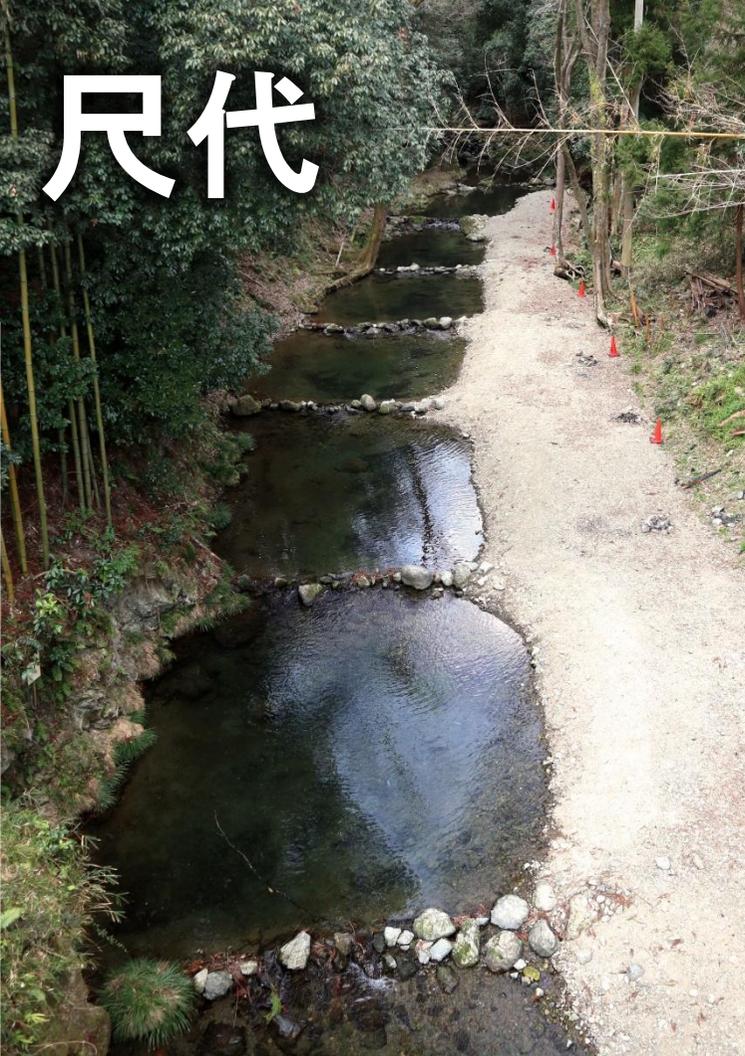


JR東海道本線上流左岸



阪急京線上流左岸
沿川の工場の排水管

尺代



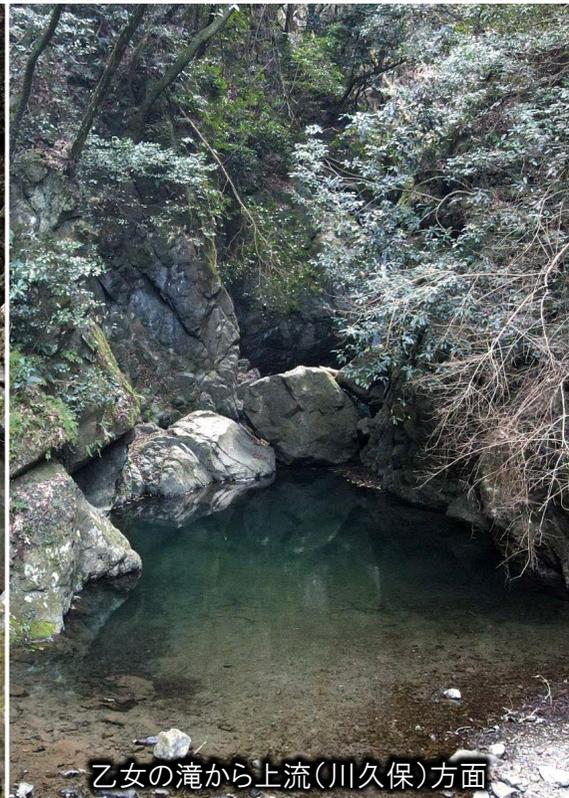
←府の管理区間はこの少し先で終わり



尺代大橋上流の堰堤

尺代大橋下流左岸の滝

山吹溪谷



乙女の滝から下流(尺代)方面

乙女の滝から上流(川久保)方面



滝の上部の谷



乙女の滝

滝の全景

水流と岩肌